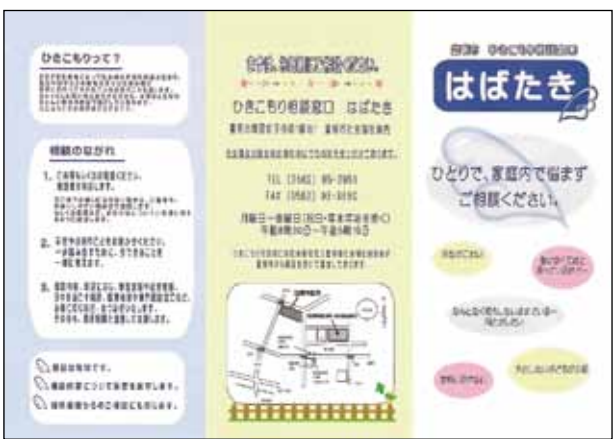




# 発達支援センター 建設のスケジュールは

加藤 敏彦議員

令和2年度に設計を予定している  
健康福祉部長



▲豊明市「はばたき」のリーフレット

**問** 市長は9月に、発達支援センターについて建設を表明したが、スケジュール、体制、事業内容、予算はどのように考えているか。

**答** 令和2年度に設計を予定している。事業内容は、「あいさいわかば」で行っている児童発達支援事業に加えて、相談支援事業、保育所等訪問支援事業を行う。体制は、国の基準に準じ、専門職を配置する予定だ。

**問** 豊明市は2018年に、ひきこもり相談窓口「はばたき」を開設した。社会福祉協議会に相談員2名を配置し、支援件数は536件である。引きこもり支援事業について、どのように考えているか。

**答** 大人の引きこもりについては、市社会福祉協議会の活動の中で、支援へとつなげている。

**問** リニア新幹線の建設残土が、永和荘跡地の広域避難場所に使われることが報道されたが、本当に安全か。

**リニア残土  
搬入は本当に  
安全か**

**答** 愛知県に確認したところ、JR東海が土壌汚染対策法で定められた土質検査を実施している。JR東海のホームページで確認ができる。



▲防災活動拠点の整備計画図(大井町)